

2015年12月3日

「海外であなたに代わって症状を伝える」医療会話サポートアプリ “Dr. Passport [ドクターパスポート]をリリース

株式会社マイス（本社：東京都新宿区四谷 4-11 代表取締役 長崎聡子）は、スマートフォン対応多言語医療会話サポートアプリ “Dr. Passport(パーソナル)” “Dr. Passport(コーポレート)” を 2015年12月4日よりリリース致します。

Dr. Passport は、異言語環境下で体調不良になったときに役立つ、「オールインワン多言語医療会話サポートアプリ」です。詳しい症状、病歴などの個人の健康データを現地の言語で伝えることができ、医療機関の受付や会計などでの会話集も備えています。現地医療スタッフとのコミュニケーションをサポートし、海外滞在の安心を提供します。言語は自由に選択でき、訪日観光客をはじめとした外国人の利用も可能です。

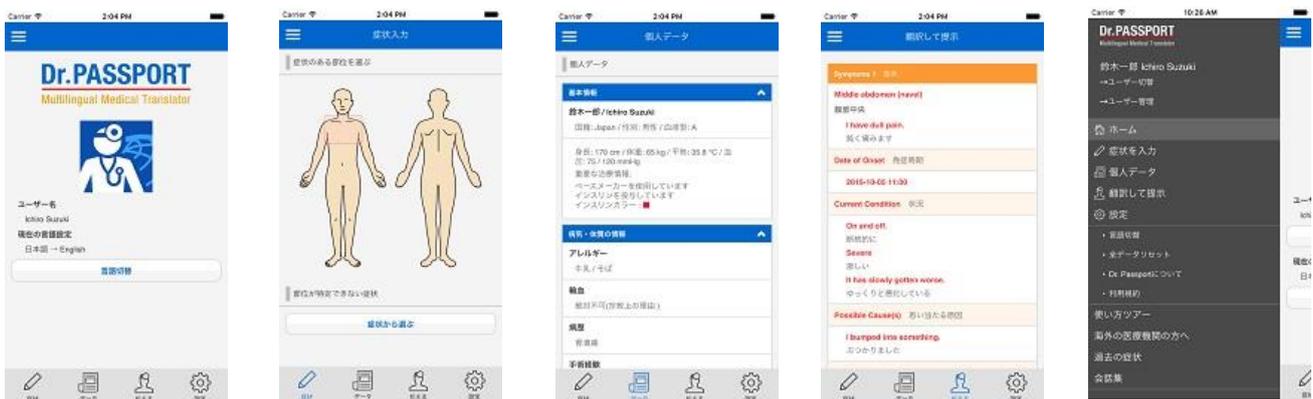
■想定するユーザー

- ・海外旅行者、海外出張者、海外赴任者とその家族、医療関係者、外国人受入担当者
- ・在日外国人、訪日外国人、外国人留学生

など、異言語環境下で滞在、生活するすべての人々、その方をサポートする皆様。

■対応言語（10言語、今後随時追加して参ります）

- ・日本語・英語・中国語簡体字・韓国語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・ポルトガル語
- ・タイ語・インドネシア語



■製品の特長

1.主言語（母国語）で入力、保存し、選択した副言語（翻訳対象言語）へ一括翻訳。主副言語を併記で表示し、現地医療スタッフに提示できます。

- ・【症状】部位と症例を組み合わせた 2,000 以上の症状と、発症時期、程度、経過、原因などの詳しい状況
- ・【健康データ】氏名、国籍、性別、血液型、身長、体重、平熱 重要な治療情報、アレルギー、病歴手術歴、予防接種歴、常用薬、体質、習慣、妊娠歴、現地、および自国の連絡先など。

